

日鳥保連第35号
平成30年6月4日

都道府県知事 様

公益財団法人 日本鳥類保護連盟
会 長 矢 島 稔



平成30年度 第53回 全国野生生物保護実績発表大会について(ご依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当連盟の事業につきまして、格別のご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、今年度も環境省・当連盟の共催による「平成30年度 第53回 全国野生生物保護実績発表大会」を開催することとなりました。

つきましては、貴管内で野生生物保護活動について実績のある愛鳥モデル校や環境教育推進校、子どもエコクラブや児童・生徒が中心となって活動しているNPO、団体等より大会参加候補者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

活動対象となる野生生物の範囲は「動物」に限らず、「植物」等を含むすべての野生生物です。詳細につきましては募集要領を同封いたしましたのでご確認ください。

別紙写しの通り平成30年6月4日付日鳥保連第35号をもって、貴都道府県教育長あてにご案内の文書をお送りいたしましたので、ご推薦の際には、お手数ですが調整の上、3件以内(3件の場合1件は小学校)でお願い申し上げます。

なお、従来、「全国野生生物保護実績発表大会」の応募は、各都道府県知事の推薦のあった学校等に限られておりましたが、近年、応募校の減少、応募校の多くが常連校となっているといった現状を踏まえ、当連盟からの愛鳥モデル校、各自然保護団体等への働きかけ、また、一般公募等も行いますので、ご了承の程、よろしく願いいたします(一般公募による応募があった場合、該当都道府県の担当者にご一報させていただきます)。

敬具

※昨年度大会の発表の記録を同封しましたが、当連盟ホームページ

(URL: www.jspb.org/jisseki.html) にて、ご覧いただけます。

〒166-0012 東京都杉並区和田3-54-5 第10田中ビル3F
TEL : 03-5378-5691 / FAX : 03-5378-5693
E-mail : yamamoto@jspb.org 担当 : 普及啓発室 山本修一

日鳥保連第35号

平成30年6月4日

都道府県教育長 様

公益財団法人 日本鳥類保護連盟
会 長 矢 島 稔

平成30年度 第53回 全国野生生物保護実績発表大会について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当連盟の事業につきまして、格別のご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

今般、別紙写しのとおり、平成30年6月4日付日鳥保連第35号をもって、貴都道府県知事宛に環境省・当連盟の共催による「平成30年度 第53回 全国野生生物保護実績発表大会」への大会参加候補者の推薦を依頼いたしました。

つきましては、募集要領を同封いたしましたので、野生生物保護活動を積極的に行っている貴管内の愛鳥モデル校や環境教育推進校、子どもエコクラブや児童・生徒が中心となって活動しているNPO団体等、大会参加候補者のご推薦について、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本件の取りまとめについては、野生生物保護行政担当部局にお問い合わせしておりますことを申し添えます。

また、従来、「全国野生生物保護実績発表大会」の応募は、各都道府県知事の推薦のあった学校等に限られておりましたが、近年、応募校の減少、応募校の多くが常連校となっているといった現状を踏まえ、当連盟からの愛鳥モデル校、各自然保護団体等への働きかけ、また、一般公募等も行いますので、ご了承の程、よろしく願いいたします(一般公募による応募があった場合、該当都道府県の担当者にご一報させていただきます)。

敬具

※昨年度大会の発表の記録を同封しましたが、当連盟ホームページ

(URL: www.jspb.org/jisseki.html)にてご覧いただけます。

〒166-0012 東京都杉並区和田3-54-5 第10田中ビル3F
TEL: 03-5378-5691 FAX: 03-5378-5693
E-mail: yamamoto@jspb.org 担当: 普及啓発室 山本修一

平成30年6月4日

ご担当者 様

公益財団法人 日本鳥類保護連盟
事 務 局

平成30年度 第53回 全国野生生物保護実績発表大会の発表候補者の推薦について

平素より本事業につきまして、格別のご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、今般、平成30年6月4日付日鳥保連第35号をもって、貴都道府県知事宛に当連盟・環境省の共催による「平成30年度 第53回 全国野生生物保護実績発表大会」への大会参加候補者の推薦を依頼いたしましたのでよろしくお取計らいをお願いいたします。

大変恐縮ではございますが、参加候補者の推薦に際しましては、募集要項と合わせて下記の点にご留意くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、活動発表は演台からの口頭発表で行うものといたしますので、ご了承の程、よろしくお願ひいたします。

記

- 推薦の際は、別紙様式の「参加申込書」及び「活動レポート」(**正本の他にお手数ですがコピー各15部、計各16部**)を候補者ごとにクリップ等でまとめてご提出ください。
- 参加申込書の「推薦に関する特記欄」には候補者の推薦をとりまとめられる担当部署で推薦に際してのコメント(経緯、理由など)がございましたらご記入ください。
- ご推薦いただいたほかにも申込みがあった場合は、その学校・団体について名称及び選考方法をお知らせいただければ幸いです。
- ご提出いただいた書類、資料は原則として返却いたしませんのでご了承下さい。
- 推薦は**平成30年9月14日(金)までに(公財)日本鳥類保護連盟に必着**するようお願いいたします。また、**該当がない場合、または、推薦が遅れる場合は事前にFAX等**で必ずその旨ご連絡ください。

※「平成30年度 第53回全国野生生物保護実績発表大会」は、第1候補日：11月26日(月)、第2候補日：11月19日(月)を予定しております。各学校の行事(期末試験・修学旅行、等)と日程が重ならないよう、ご配慮の程、お願いいたします。

以上

※昨年度大会の発表の記録を同封しましたが、当連盟ホームページ

(URL: www.jspb.org/jisseki.html)にてご覧いただけます。

※お問い合わせ・書類送付先※

(公財)日本鳥類保護連盟
〒166-0012 東京都杉並区和田3-54-5 第10田中ビル3F
TEL: 03-5378-5691/FAX: 03-5378-5693
E-mail: yamamoto@jspb.org 担当: 普及啓発室 山本修一

平成 30 年度
第 53 回全国野生生物保護実績発表大会

参加募集要領

主催：環境省・公益財団法人日本鳥類保護連盟
後援：文部科学省・林野庁

平成 30 年度 第 53 回全国野生生物保護実績発表大会参加募集要領

環境省および公益財団法人日本鳥類保護連盟は、全国野生生物保護実績発表大会への参加を希望する学校・団体を次により募集いたします。

1. 大会開催の趣旨

日本各地の学校、団体などにおいて児童・生徒が中心となっていて行っている野生生物保護活動の状況およびその実績について発表するための大会（全国野生生物保護実績発表大会。以下、「大会」という。）を開催することで、児童・生徒に発表の機会を提供するとともに国民の野生生物保護思想の高揚に資する。

2. 大会開催の日時および場所

(1) 日 程 第 1 候補日：平成 30 年 11 月 26 日(月)

第 2 候補日：平成 30 年 11 月 19 日(月)

(2) 場 所 環境省 2F 講堂（千代田区霞が関 1-2-2 第 5 合同庁舎・別館・2F 講堂）

※活動発表は演台からの口頭発表で行うものといたします。

3. 大会参加資格

小学校、中学校および高等学校（学校内にあるクラブ・委員会等も含む）並びに団体（子どもエコクラブ、緑の少年団、サークル活動含む）等で、児童・生徒が中心となって過去複数年、活動を行い、成果を収めたものを対象とする。なお、分野は野生生物全般（動物・植物）に関する保護活動とし、下記の(1)から(6)までの各事項のうち1つ以上の事項に該当するものとする。ただし、過去2年間（平成28、29年度）の当大会での発表者、本年度（平成30年度）の野生生物保護功労者表彰受賞者は応募対象外とする。

(1) 野生生物保護思想の普及活動

（野生生物保護の必要性、密猟防止の啓発、野生生物の有益性の啓発宣伝等）

(2) 野生生物保護のための環境保全・管理とその効果の検証

(3) 野生生物保護施設の設置とその効果の検証

(4) 野生生物保護のための生態観察または研究

(5) 傷病野生生物の保護活動

（「鳥獣保護管理法」や「種の保存法」の許可を得ているものに限る。許可証・経緯を示したものの(写)を添えてください。）

(6) その他、野生生物保護のために行った活動とその効果

4. 大会参加の申し込み

大会において野生生物保護に関する活動実績の発表をご希望される学校・団体は、「別紙様式：実績発表大会参加申込書」及び「活動レポート」を作成し、都道府県の担当部署にお申し込みください。なお、ご提出いただいた書類は原則として返却いたしませんの

であらかじめご了承ください。

申し込みの詳細につきましては各都道府県で設定の通りですのでそちらに従ってください。

本大会における発表は、原則として児童・生徒によるものであることにご注意ください。

【応募書類の記入について】

(1) 参加申込書

活動を指導した先生など指導者がご記入ください。活動内容、果した効果など記載内容は簡潔にご記入ください。

(2) 活動レポート

実際に活動を行った児童生徒が中心に作成してください。活動レポートは「学校名または団体名」「タイトル」「保護した生物の種」「活動のきっかけ」「活動の内容・調べたこと」「工夫したこと・苦労したこと」「これからやってみたいこと」「気が付いたこと・わかったこと・みんなに伝えたいこと」について記載してあれば形式は問いません。また、これまで作成した報告書、記録誌など活動の様子がわかるものがあれば代用しても結構です。写真や絵、図や表を使うなど工夫してみてください。参加申込書と活動レポートは合わせて A4 用紙 10 ページ程度で作成してください。

5. 候補者の推薦と大会参加者の選考

4 により申し込みのあったものの内から都道府県野生生物保護行政担当部局と教育委員会との協議により、特に優秀と認められるもの 3 件以内 (3 件の場合 1 件は小学校とする) を選考していただき、知事名にて大会参加候補者としてご推薦ください。推薦は平成 30 年 9 月 14 日 (金) までに (公財) 日本鳥類保護連盟に必着するようお願いいたします。

主催者は第 1 次審査会を開催し、推薦いただいた大会参加候補者について書類審査の上、適当と認められたもの 10 件を大会参加者として決定します。

なお、従来、「全国野生生物保護実績発表大会」の応募は、各都道府県知事の推薦のあった学校等に限られておりましたが、近年、応募校の減少、応募校の多くが常連校となっているといった現状を踏まえ、今年度は、当連盟からの愛鳥モデル校、各自然保護団体等への働きかけ、また、一般公募等も行いますので、ご了承の程、よろしくお願いいたします (一般公募による応募があった場合、該当都道府県のご担当者様にご一報させていただきます)。

6. 大会参加者決定の通知

5 により大会参加者を決定したときは、野生生物保護行政担当部局 (都道府県知事あて) に平成 30 年 10 月下旬までに通知いたします。

7. 優秀者の表彰

主催者は審査会を開催し大会における発表結果を審査し、特に優秀と認められたものに対し、環境省から環境大臣賞、自然環境局長賞を授与するとともに、文部科学大臣賞、林

野庁長官賞の授与、当連盟の会長賞、褒状を贈呈いたします。

8. 大会参加者に対する旅費について

主催者は大会において発表を行うために出席する者1名分の旅費(日本鳥類保護連盟の基準に基づく)を支給します。なお、それに加え、引率者が必要であると主催者が認めた場合は、引率者1名分の旅費を支給します。

9. 中央審査

5及び7に定める審査を行うため主催者は審査会を開催します。

審査に際して審査基準は、概ね以下の通りです。

- ① 児童・生徒が自主的に活動しているか。
- ② 「親しむ活動」、「理解する活動」、「守る活動」、「広める活動」などが計画的、系統的、定期的に行われているか。また、科学的なデータを集積し、それに基づいた活動になっているか。
- ③ 活動結果やその過程によって、「野生生物の保護」、「生息環境の保全」に関する実質的な成果があったか。または、その見通しがあるか。
- ④ 組織全体で理解され、実施されているか。また、その活動が、学校、団体のみでなく、その地域住民等の意識の向上を促すものとなっているか。
- ⑤ 活動が、地元の専門家、団体、行政等と連携、協調したものになっているか。
- ⑥ 他の模範となり得る取組みとなっているか。
- ⑦ 活動に、独創性、発展性等があるか。

審査会のための審査員は、環境省・文部科学省・林野庁および当連盟の役職員並びに学識経験者が務めます。

10. 主催・後援

主催：環境省・公益財団法人日本鳥類保護連盟

後援：文部科学省・林野庁

※「昨年度大会参加校の発表の記録(PDF)」は、(公財)日本鳥類保護連盟ホームページ
(URL: <http://www.jspb.org/jiseki/jiseki.html>) からダウンロードできます。

お問い合わせは・・・

●公益財団法人日本鳥類保護連盟

〒166-0012 東京都杉並区和田 3-54-5 第10田中ビル 3F

TEL: 03-5378-5691 FAX: 03-5378-5693

E-mail: yamamoto@jspb.org

●各都道府県の鳥獣・野生生物保護行政担当

第 53 回（平成 30 年度）全国野生生物保護実績発表大会参加申込書（学校） No.1

フリガナ 学校名： _____				
所在地：（〒 _____ ）				
フリガナ 代表者名： _____		代表者の職名： _____		※代表者は学校長または部活動等顧問とする。
TEL： _____	FAX： _____	E-mail： _____		（あれば）
創立年月日： 19 _____ 年 _____ 月	モデル校等指定年数： _____ 年～ _____ 年		（ _____ ）年間	

野生生物保護に関する実績

活動対象となっている野生生物（該当するものに○をしてください） 鳥類・ほ乳類・昆虫類・魚類・は虫類・両生類・植物・全般・その他（ _____ ）					
活動概要					
	年度	野生生物保護に関する活動の内容	野生生物保護のために果たした効果	組織人数	年間経費
	27				
	28				
	29				
30					

注1：27年度以前でも特記すべき活動があればご記入ください。

注2：書ききれない場合は必要枚数でまとめていただくか、別紙を添えてください。

第 53 回（平成 30 年度）全国野生生物保護実績発表大会参加申込書（学校） No.2

活動において特に <u>工夫したこと、注 意・注目し たこと、ア ピールし たいこと</u> など	
今後の課 題、 <u>展望</u> な ど	
備考：本大会への過去の参加歴、その他特記事項等をご記入ください。	
本大会への過去の 参加歴	
同一の活動に対する 過去の受賞歴	
その他 特記事項	
活動している環境 （該当するものすべてに○ をしてください）	河川・海・干潟・湖沼・山・丘陵・草原・雑木林・原生林・その他（ ）
活動人数	（ ）人、（ ）年生 ※活動している児童・生徒の人数と学年
全校生徒数	（ ）人 ※全校の児童・生徒の人数
学校外との連携 （該当するものすべてに○ をしてください）	保護者・地域住民・行政・地域のNGO(名称：) その他()
保護活動の位置づけ： （該当するものすべてに○ をしてください）	学校行事・クラブ等()・ゆとりの時間・総合的な学習の時間 道徳・教科()・その他()
大会参加が決定した際の発 表者および来場者の参加予 定人数	発表者（ ）人 その他の参加者（ ）人 なるべく多数でご参加くださるようご配慮ください。
推薦に関しての 特記欄 （都道府県担当部署 でご記入ください）	

学校名：

第 53 回（平成 30 年度）全国野生生物保護実績発表大会参加申込書（団体） No.1

フリガナ 団体名： 所在地（〒 ）
TEL： _____
FAX： _____
E-mail： _____（あれば）
設立年月日： 19 年 月

フリガナ 代表者名： 代表者の職名： 代表者の住所（〒 ）
TEL： _____
FAX： _____

野生生物保護に関する実績

活動対象となっている野生生物（該当するものに○をしてください） 鳥類・ほ乳類・昆虫類・魚類・は虫類・両生類・植物・全般・その他（ ）				
活動概要				
年度	野生生物保護に関する活動の内容	野生生物保護のために果たした効果	組織人数	年間経費
27				
28				
29				
30				

注1：27年度以前でも特記すべき活動があればご記入ください。

注2：書ききれない場合は必要枚数でまとめていただくか、別紙を添えてください。

第 53 回（平成 30 年度）全国野生生物保護実績発表大会参加申込書(団体) No.2

活動において特に工夫したこと、注意・注目したこと、アピールしたいことなど	
今後の課題、展望など	
備考：本大会への過去の参加歴、その他特記事項等をご記入ください。	
本大会への過去の参加歴	
同一の活動に対する過去の受賞歴	
その他特記事項	
活動している環境 (該当するものすべてに○をしてください)	河川・海・干潟・湖沼・山・丘陵・草原・雑木林・原生林・その他()
活動人数	(/) 人 ※活動している児童・生徒の人数/全活動人数
全体人数	() 人 ※団体全体の人数
団体外との連携 (該当するものすべてに○をしてください)	保護者・地域住民・行政・地域のNGO() その他()
保護活動の位置づけ： (該当するものすべてに○をしてください)	観察調査・普及啓発・環境整備・創作活動・救護活動 その他()
大会参加が決定した際の発表者および来場者の参加予定人数	発表者()人 その他の参加者()人 なるべく多数でご参加くださるようご配慮ください。
推薦に関する特記欄 (都道府県担当部署で ご記入ください)	

団体名：

第 53 回全国野生生物保護実績発表大会 活動レポート

学校名または団体名

タイトル

保護した生物

活動のきっかけ

活動の内容、調べたことなど

工夫したこと、苦労したことなど

これからやってみたいこと

気が付いたこと、わかったこと、みんなに伝えたいことなど